

【ドロア KHキャスハンチング】について

補足版

○別売・補修部品について



帽子(ヘルメットカバー)【CA-4】

カラー：各色
サイズ：54~57cm未満

※シクレ/デイズ/リベロ/ドロアは同じサイズであれば、
専用帽子を付け替えて使用することができます。

※ご注文の際はサイズにご注意ください。
[54~57cm未満]



インナーパッドセット18：厚さ6mm

お買い上げになったヘルメットに標準装備されている
厚さのインナーパッドです。



インナーパッドセット18：厚さ12mm

標準装備のインナーパッドよりも分厚い仕様。
かぶり心地がやるい場合は当バーツに変更することで
よりフィット感を高めることができます。

当モデルは、補修部品をご用意しております。補修部品は、当製品をお買い上げになった販売店にてお買い求めください。

Kabuto

検索

詳しくは販売店にお問い合わせいただくか、
弊社ホームページもしくはカタログをご覧ください。

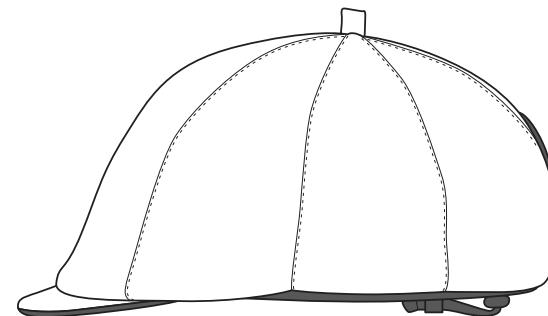


自転車用ヘルメット帽体 KB-28系

ドロア KHキャスハンチング

取扱説明書

INSTRUCTION MANUAL



必ず本書をお読みになり、お読みの後は大切に保管ください。

このたびは、当製品をお買い上げいただきありがとうございます。

この取扱説明書は「ドロア KHキャスハンチング」の取扱方法について補足説明しております。
ご使用になる前に必ず最後までお読みください。

ヘルメットは、いかなる事故にも絶対という訳ではなく、万一の際に危険の度合いを減らす装備のひとつで、安全の一要素にすぎないという事をご理解のうえ使用していただきますようお願いいたします。
また、あわせて「KB-28系 取扱説明書」をお読みください。

!! ご注意

- ご使用前に帽子が正しく取り付けられているか必ず確認してください。取り付けが不完全ですと走行中に帽子が外れるおそれがあり、大変危険です。
- ヘルメットは前から後ろにかけて水平になるように正しく着用してください。
- 強風を受けた場合、風で帽子が外れる場合がありますので十分にご注意ください。
- 当社が指定する帽子(ヘルメットカバー)とヘルメットの組み合わせのみ着用が可能です。
- ヘルメット、専用帽子を改造しないでください。(刺繡、ワッペン、その他装飾品の取り付け等)

【ドロア KHキャスハンチング】について

DROA
KH Cas Hanting

○あごひもアジャスター(高さ調整具)の調整

ヘルメットをかぶり、あごひものワンタッチバックル(あごひも留め具)を留め、しっかりと顔の側面に合うように「あごひもアジャスター」の高さを調整します。下図Ⓐのように耳の下にアジャスターがあることを確認し、耳の部分が緩い、またはきつい場合は「あごひもアジャスター」を移動させて高さを調整します。



頭にあったサイズのヘルメットをご使用ください。

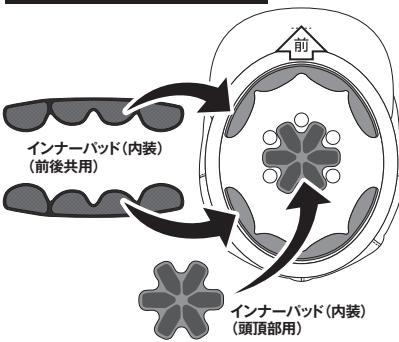
大きすぎるヘルメットは、走行中ぐらつき危険です。また小さすぎるヘルメットは、頭を締めつけ痛くなる可能性もあるので、頭によく合ったヘルメットをお使いください。

○インナーパッド(内装)の取り付け位置

当モデルには標準装着パッド(6mm厚)と、同梱品パッド(12mm厚)の2種類のパッドがございます。標準装着パッド(6mm厚)でヘルメットのかぶり心地がゆるい場合は、同梱品パッド(12mm厚)に交換することで、よりフィット感を高めることができます。

下図の位置にパッドを押しつけて貼り付けてください。

インナーパッド(内装)取り付け位置



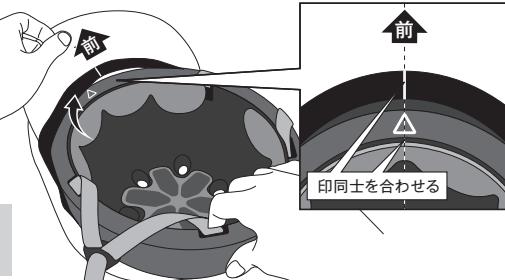
① 注意

インナーパッドを取り外す際は、取り付け部が剥がれるおそれがあるのでゆっくり押さえながら外してください。

○帽子(ヘルメットカバー)の取り付け方法

帽子をヘルメットに装着する場合は、帽子の|の縫製印とヘルメットの△の印を合わせるように入れ込んでください。

※帽子のフチがヘルメットをしっかり覆うように取り付けてください。



○ 正しい取り付け方

帽子がヘルメットを均一に覆っている※

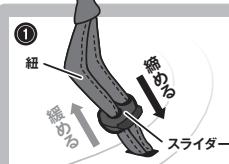


印が揃っている

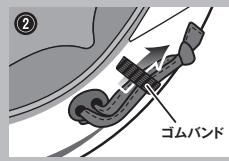
× 誤った取り付け方



①帽子をヘルメットに装着後、スライダーを引っ張り、紐を締め、帽子がヘルメットから脱落しにくいように調整してください。
帽子を外す際はスライダーを緩めてください。



②スライダーを締めたあと、紐の先端はゴムバンドに通すことで、バタつきを抑えることが出来ます。



○別売・補修部品について



帽子(ヘルメットカバー)【CA-5】

カラー：各色
サイズ：54~57cm未満

※シクレ/デイズ/リベロ/ドロアは同じサイズであれば、
専用帽子を付け替えて使用することができます。
※ご注文の際はサイズにご注意ください。
[54~57cm未満]



インナーパッドセット18：厚さ6mm

お買い上げになったヘルメットに標準装備されている
厚さのインナーパッドです。



インナーパッドセット18：厚さ12mm

標準装備のインナーパッドよりも分厚い仕様。
かぶり心地がやるい場合は当バーツに変更することで
よりフィット感を高めることができます。

当モデルは、補修部品をご用意しております。補修部品は、当製品をお買い上げになった販売店にてお買い求めください。

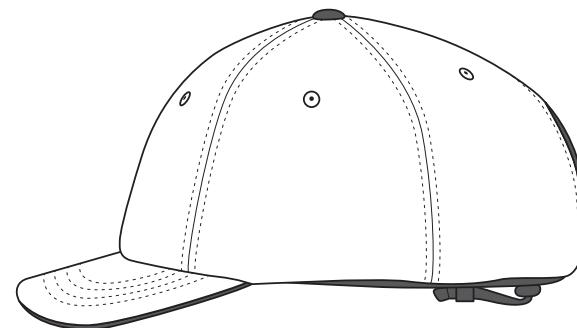
Kabuto

検索

詳しくは販売店にお問い合わせいただくか、
弊社ホームページもしくはカタログをご覧ください。

自転車用ヘルメット帽体 KB-28系
ドロア KHキャップ 取扱説明書

INSTRUCTION MANUAL



必ず本書をお読みになり、お読みの後は大切に保管ください。

このたびは、当製品をお買い上げいただきありがとうございます。

この取扱説明書は「ドロア KHキャップ」の取扱方法について補足説明しております。
ご使用になる前に必ず最後までお読みください。

ヘルメットは、いかなる事故にも絶対という訳ではなく、万一の際に危険の度合いを減らす装備のひとつで、安全の一要素にすぎないという事をご理解のうえ使用していただきますようお願いいたします。
また、あわせて「KB-28系 取扱説明書」をお読みください。

! ご注意

- ご使用前に帽子が正しく取り付けられているか必ず確認してください。取り付けが不完全ですと走行中に帽子が外れるおそれがあり、大変危険です。
- ヘルメットは前から後ろにかけて水平になるように正しく着用してください。
- 強風を受けた場合、風で帽子が外れる場合がありますので十分にご注意ください。
- 当社が指定する帽子(ヘルメットカバー)とヘルメットの組み合わせのみ着用が可能です。
- ヘルメット、専用帽子を改造しないでください。(刺繡、ワッペン、その他装飾品の取り付け等)

【ドロア KHキャップ】について

DROP
KH Cap

○あごひもアジャスター(高さ調整具)の調整

ヘルメットをかぶり、あごひものワンタッチバックル(あごひも留め具)を留め、しっかりと顔の側面に合うように「あごひもアジャスター」の高さを調整します。下図Ⓐのように耳の下にアジャスターがあることを確認し、耳の部分が緩い、またはきつい場合は「あごひもアジャスター」を移動させて高さを調整します。



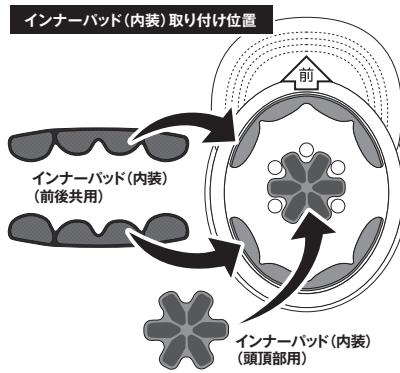
頭にあったサイズのヘルメットをご使用ください。

大きすぎるヘルメットは、走行中ぐらつき危険です。また小さすぎるヘルメットは、頭を締めつけ痛くなる可能性もあるので、頭によく合ったヘルメットをお使いください。

○インナーパッド(内装)の取り付け位置

当モデルには標準装着パッド(6mm厚)と、同梱品パッド(12mm厚)の2種類のパッドがございます。標準装着パッド(6mm厚)でヘルメットのかぶり心地がゆるい場合は、同梱品パッド(12mm厚)に交換することで、よりフィット感を高めることができます。

下図の位置にパッドを押しつけて貼り付けてください。

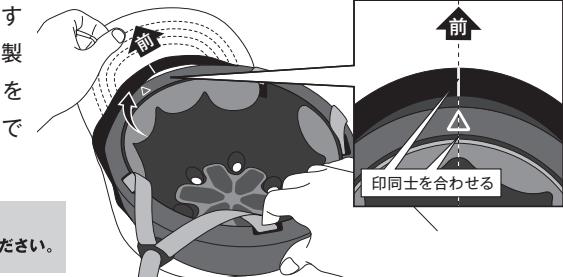


！注意

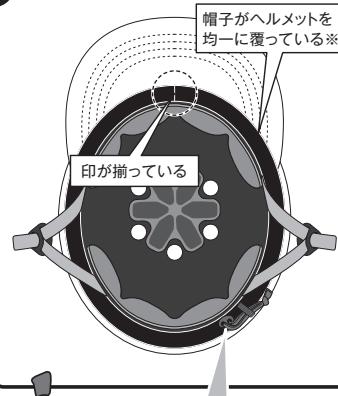
インナーパッドを取り外す際は、取り付け部が剥がれるおそれがあるのでゆっくり押さえながら外してください。

○帽子(ヘルメットカバー)の取り付け方法

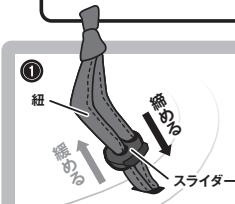
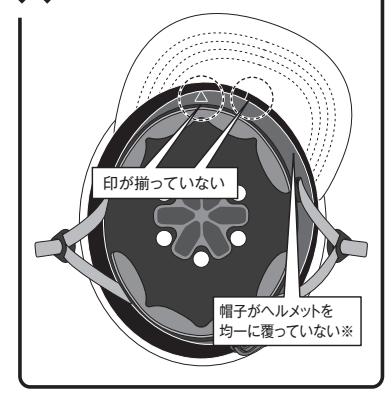
帽子をヘルメットに装着する場合は、帽子の|の縫製印とヘルメットの△の印を合わせるように入れ込んでください。



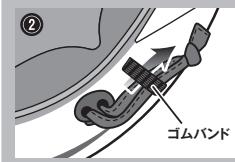
○ 正しい取り付け方



× 誤った取り付け方



①帽子をヘルメットに装着後、スライダーを引っ張り、紐を締め、帽子がヘルメットから脱落しにくいように調整してください。
帽子を外す際はスライダーを緩めてください。



②スライダーを締めたあと、紐の先端はゴムバンドに通すことで、バタつきを抑えることが出来ます。